

レギュレーション

BATTLE of EURO はレース形式のスポーツ走行会です。輸入車をこよなく愛し、モータースポーツの楽しみ方を少しでも感じて頂ければ幸いです。

BATTLE of EURO は、参加者の皆様が、普段お乗りになっている輸入車を使い、ドライビング技術を向上させながら、サーキット走行をより安全に、気軽に楽しんで頂く事を目的として開催しています。

決して、勝利や入賞する事だけが目的の競技レースではありません。また、競技レースへのステップアップを目的としたレースでもありません。参加車両のパフォーマンスの向上も大切ですが、スポーツマンシップとマナーを重視し、モータースポーツライフを気軽に楽しんで頂くためのイベントです。

ご自身の勝利よりも、無理なドライビングによる接触事故等 avoidance、他の参加者が迷惑と思わないマナーと規則を守った走行を行った結果から生まれる、フェアな駆け引きやサーキットの雰囲気を楽しむ、真に高尚な趣味として参加して頂いております。サーキットを使用した、若干危険を伴うスポーツです。いかなる場合も参加者の自己責任となります。

競技レースではありませんが、レース形式の開催方式を採用している事と、上記趣旨を具現化するため以下の項目を規定します。

■ 参加者資格

1. 有効な普通自動車免許保持者で、輸入車オーナー及びその車両で参加する者とする。（免許など失効免許証は不可。仮ナンバーでの自走来場は不可。）
2. サーキットライセンス、JAF モータースポーツライセンスは不要です。
3. サーキットの基本走行規則を熟知している事。
4. 無理なドライビングによる接触事故等 avoidance、他の参加者が迷惑と思わないマナーと規則を守った走行が出来る事。
5. 規定が厳守できないエントラント及びドライバーは参加をご遠慮下さい。

■ 基本参加車両規定

1. 一般公道を走行する車両からモータースポーツ専用車両まで、サーキット走行可能な車両である事。但し、パワーユニットはオリジナルの物を搭載の事。
2. 参加ドライバーが四輪プロドライバーの場合はご遠慮頂く事がございます。参加した場合は表彰対象外とする。
3. レースクラスはタイヤ自由。
4. 車両がコースアウトなどした際の回収時に必ず必要になる為、車両に強度を持つ牽引フックを前後に装着する事。(純正フック使用可)
5. 車内 4 点支持以上のロールケージ搭載が望ましい。(レギュレーション表参照)
6. 各レースクラスは、4 点式以上のシートベルトを着用する事。(レギュレーション表参照)
7. 消火器を搭載する事が望ましい。(内容量 1.5kg 以上)(レギュレーション表参照)
8. ガラスのライト類には飛散防止のテーピングを透明なビニールテープで行う事が望ましい。
9. 参加者は事前に主催者及び事務局の用意または許可を受けたカーナンバーを、右ドア、ボンネットに雨風等で剥がれないよう貼りつける。(カーナンバーはサークルとの色の見分けが出来れば指定品でなく真円または正方形で、ご自身でご用意頂いて結構です。)
10. 自動計測装置(ポンダー)は、ビニールテープまたはガムテープでセンサーが剥がれないように確実に車内に固定する。走行終了後は主催者受付に必ず返却する事。
11. ホイールバルンサー、ブレーキフルードキャップ、冷却水補助タンクキャップ、バッテリープラス端子はテープを貼り、クラッシュなどで流出、脱落しないようにする。

■ GT-OPEN (排気量 3,000cc 以上)参加車両規定

1. エンジン排気量 3,000cc 以上の輸入車
2. ギアの変更可。シーケンシャル使用可。
3. 過給機付きエンジンにはターボ係数(1.7)を乗じる
4. サスペンション、ホイール、タイヤは自由。
5. 車内 6 点支持以上のロールケージ搭載を強く推奨。ドライバー側サイドバーを強く推奨します。

■ GT-300 (排気量 3,000cc まで)参加車両規定

1. エンジン排気量 3,000cc までの輸入車
2. 過給機付きエンジンにはターボ係数(1.7)を乗じる

3. ギアの変更可。シーケンシャル使用可。
4. サスペンション、ホイール、タイヤは自由。
5. 車内 6 点支持以上のロールケージ搭載を強く推奨。ドライバー側サイドバーを強く推奨します。

■ GT-200(参加車両規定)

1. エンジン排気量 2,000cc までの輸入車
2. 過給機付きエンジンにはターボ係数(1.7)を乗じる
3. サスペンション、ホイール、タイヤは自由。
4. 車内 6 点支持以上のロールケージ搭載を強く推奨。ドライバー側サイドバーを強く推奨します。
5. ギアの変更可。シーケンシャル使用可。4 速、5 速、6 速可。

■ 車両検査

1. 各レースクラスの参加者は、サーキット走行をする上で、安全対策をメンテナンスショップと連携しながら各自車両の点検を行って下さい。

■ ドライバー

1. 参加申し込みが受理されたエントリードライバー以外の走行を認めない。
2. ブリーフィングに出席しないドライバーは出走を認めない。(ブリーフィングは時間厳守です。タイムスケジュールの遅れによる出走可能時間の短縮等に繋がりますのでご注意下さい。)
3. イベントに相応しくないとされるエントラントおよびドライバーは退場処分とする場合がある。

■ 服装規定

1. ヘルメットは、JAF 公認、FIA 公認または SNELL SA 規格の 4 輪用フルフェイスの着用が望ましい。

2. グローブは指先まであり耐火性のある JAF または FIA 公認、4 輪用レーシンググローブの着用が望ましい。新規購入の場合は FIA 公認 STANDARD 8856-2000 規格適合以降を推奨。
3. スーツは耐火性のある JAF または FIA 公認、4 輪用レーシングスーツの着用義務付け。新規購入の場合は FIA 公認 STANDARD 8856-2000 規格適合以降を推奨。
4. 耐火性のある JAF または FIA 公認、4 輪レーシングシューズの着用が望ましい。新規購入の場合は FIA 公認 STANDARD 8856-2000 規格適合以降を推奨。
5. アンダーウエアは綿など難燃性素材の着用が望ましい。可燃性化繊は避ける方が望ましい。耐火性のある JAF または FIA 公認、4 輪アンダーウエアの着用を推奨する。新規購入の場合は FIA 公認 STANDARD 8856-2000 規格適合以降を推奨。

補足 2007 年に ISO 6940,1986 STANDARD 規格は FIA (JAF 公認) の有効期限が終了しました。ISO 6940,1986 STANDARD 規格の物は、5 年以上前の規格の製品です。早期更新の検討をお願いします。

■ 走行規定

1. 走行妨害を禁止する。(通称:クロスブロック、ブロックライン走行、イン閉め等の意図的追い越し阻止行為を禁止する)
2. 接触、衝突及びそれに至る恐れのある走行、無理な追い越し、威嚇行為を禁止する。

1.	前方の車両の空気抵抗を利用した極端に車間距離を詰めたスリップストリームは禁止する。また、スリップストリームからコーナー入口での無理なイン側への侵入もご注意ください。常に前方 4 割、後方 6 割程度の意識を持ち、抜かれる側も抜く側も最善の注意を払い、十分な車両間隔を取る様にして下さい。
2.	急激な進路変更や後方から左右にフェイントをかける等による他車への威嚇及びそれに準ずる行為を禁止する。
3.	前車がターンインする瞬間までに、前車の Aピラー以上前へ車体前端部が到達しないような無理なブレーキングからイン側へ進入しての追い越し行為を禁止する。

(以上は、走行マナーとペナルティを参照の事)

3. 接触があった場合は、当事者同士、走行後確認し、声を掛け合いましょう。
4. 特別な指示や規定がない限り、JAF 一般レース規定を踏襲する。
5. 各レースクラスにおいて、クラス分けとなる場合は、予選とするスポーツ走行のタイムで 2 クラスに分け、決勝のスタート順位を決定する。
6. 各サーキットのピットレーン制限速度を厳守する。(筑波サーキット 40km)

7. 明らかに重大事故の発生が予測出来る危険な行為を行ってはならない。
8. 走行中何らかのトラブルでコースアウト又はコース上に停止した際は、エンジンを切り(メインスイッチをオフにする)ヘルメット、グローブを装着したままスポンジバリア、ガードレール等の外に速やかに退避する事。

補足 1,2,6,7 項目を違反するとペナルティの対象となります。走行中でも黒旗の対象になりピット停止や順位降格等のペナルティを科せられる場合があります。

■ タイムスケジュール等

1. タイムスケジュールはイベント主催者規定による。
2. タイムスケジュールはイベント当日に変更する事がある。

■ 厳守事項

1. 安全に走行できるよう、主催者スタッフだけでなく、参加者全員参加型の運営が望ましい。
2. コース、ピットは禁煙。喫煙は指定の場所で行う事。
3. 他の参加者や見学者の迷惑になるような行為をしない。
4. 近隣の迷惑にならない様、行き帰りも含め、騒音/走行マナー等には十分注意する。

■ 表彰及び賞典

1. レースクラス各クラスの 1 位から 3 位まで表彰する。
2. BATTLE of EURO オリジナルトロフィーまたは、その他トロフィーの贈呈。
3. 上記以外の賞典の詳細、順位表彰範囲は後日発表する。
4. 当日の結果に変更点(再審議等)がある場合は、後日「正式結果」としてホームページなどで告知する場合がある。

■ ペナルティ

サーキットを走る上でのマナーを心掛け、実行して頂ければ下記のような規定とは無縁です。この規定は主役である皆さんに「サーキットを安全で楽しく走る」を続けて頂く為、つい熱くなりがちなサーキット走行で、マナーとは何か、安全とは何かを忘れないで頂く事が目的で

す。また、モータースポーツはスポーツです。スポーツマンシップに則った行動を常に心掛けましょう。ペナルティを科す事が本来の目的ではありません。ペナルティの確認、判定は全てサーキット監視センターのモニターと連携して行われます。

1. 接触ペナルティ

各ドライバーには接触を予測、回避する義務がありますが、万が一接触のあったドライバーには状況判断の甘さがあったとして以下の規定を適用する場合があります。

予選	該当ドライバーの予選順位降格または失格とする。
決勝	該当ドライバーの決勝順位降格または失格とする。

2. フラッグ違反ペナルティ

フラッグの見落としは重大な事故に繋がるため、予選及び決勝でフラッグ違反があった場合は以下の規定を適用します。(大会主催者側からの指示がある場合は、そちらを採用)フラッグについては**フラッグの種類とフラッグの意味**ページを参照下さい。

また、その他メインポストなどから提示されるドライブスルーペナルティやライトオン表示などもあるので注意する事。

予選	該当ドライバーは予選最後尾スタートとする。
決勝	該当ドライバーの順位降格または失格とする。

■ その他

1. 決勝レースとする走行クラスへの参加台数が走行に無理のある数と主催者が判断した場合、予選不通過車両を対象にコンソレーションレースを行う場合がある。スケジュール、走行クラス等に関しては、当ホームページなどの通知を以って参加者に公示する。コンソレーションレースは、他クラスとの混走の場合がある。コンソレーションレースのスターティンググリッドの決定方法は、混走の場合でも、各クラス共通の予選組み分け後のタイム順による決勝グリッドの決定方法に準ずる。
2. 特別な指示が無くても、一般的H項を厳守。不明な点は、大会主催者又はメンテナンスショップに確認する事。
3. BATTLE of EURO 主催者は、シリーズ途中でも安全確保のためレギュレーションを変更することができる。

4. BATTLE of EURO 主催者は、イベントの各規定項目、項目外および行為に対して最終判断の権限を有し、特別及び恒久的な変更、救済措置を行うことができる。エントラントはその裁定に従う事とする。
5. ピット割は特にありませんので、参加者皆様に譲り合ってご使用下さい。困った時、困った人を見かけた時などは、すぐに声を掛け合いましょう。
6. 積載車両でお越しの際は、作業が終了したら迅速に指定の駐車場へ移動しましょう。パドックは常に清潔に、広く使用出来ます様皆様に協力しましょう。待機場所に駐車する際は、前後の車両間隔を開け、前後の車両の出し入れに配慮すると共に、前後車両とドライバーを把握して自身のコースイン順を遵守し、タイムスケジュールが遅れない様注意しましょう。
7. サーキット走行を行う際に最も重要となるフラッグの種類は必ず把握し、フラッグ表などを作成し、ご自身のカーナンバーと共に車両インストルメントパネルに貼付するなど、走行中でも確認出来る等工夫して下さい。